

Go! Camporee!!!

Vol.1 2021.6.4 発行 尾張キャンポリー2021 実行委員会

いよいよ、8月に尾張キャンポリー2021が行われます。このニュースでは、大会についての情報を随時お知らせしていきます。新型コロナウイルス感染症の収束が未だ見えない状況ですが、皆さん一人ひとりの行動で未来は変わります。日頃から感染予防に心掛け、感染の収束に向けて社会全体に対して協力をしながら、8月にみんなで楽しいキャンプを迎えられるように準備を進めていきましょう！

■今号のトピックス

- ・大会長あいさつ
- ・大会の規模・概要について
- ・新城・吉川野営場ってどんなところ？
- ・参加について
- ・参加費について
- ・入退場について
- ・生活について
- ・プログラムについて
- ・見学とカブ・ビーバーデイ
- ・新型コロナウイルス感染症への対応について
- ・今後の予定

大会長あいさつ

大会長 井上 勲

スカウトの皆さん、スカウト活動を楽しんでいますか。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、第3回ボーイスカウト東海4県連盟合同野営大会(3TC)を開催することができませんでした。



このため、3TCに代わる大会参加の機会を提供し、スカウトがプログラムを通して多くの仲間との交流やいろいろな体験を通して成長し、今後のスカウト活動への意欲の増進を図ることを目的として、「尾張キャンポリー2021」を開催することにしました。

初めての長期野営を経験するスカウトもいると思いますが、班や隊の仲間が助けてくれることでしょう。それが「Fellowship」です。そして、他の団や地域の初めて会う仲間たちとの交流も大会の大きな楽しみになるでしょう。それには「Friendship」が必要です。テーマと「ちかい」と「おきて」を実践し、思い出に残る大会にしてください。

なお、実行委員会では、新型コロナウイルス感染症対策、熱中症対策を徹底し、安全・安心な大会となるよう準備をしています。スカウト、指導者の皆さんも体調管理に気を付け、キャンポリーに参加されるようお願いいたします。

それでは、8月6日に新城・吉川野営場で会いましょう！

主催：日本ボーイスカウト愛知連盟尾張南地区・尾張西地区・尾張東地区

参加人員：予定申込者数（参加隊・大会本部を含む）

尾張南地区 1 個隊 スカウト 33 名 指導者 16 名

尾張西地区 3 個隊 スカウト 77 名 指導者 24 名

尾張東地区 7 個隊 スカウト 181 名 指導者 60 名

合計 11 個隊 スカウト 291 名 指導者 100 名

参加予定者合計 391 名

テーマ：「Friendship & Fellowship」

新城・吉川野営場ってどんなところ？

・新城・吉川野営場は、ボーイスカウト愛知連盟が所有する3つの野営場（新城・吉川野営場・荘川野営場[岐阜県高山市]・常滑高坂野営場[愛知県常滑市]）のうち一番大きな野営場で、昭和60年[1985年]に開場しました。以来、さまざまな愛知連盟のスカウトの行事が開催され、第16回愛知連盟野営大会(平成17年[2005年])、第17回愛知連盟野営大会(平成21年[2009年])もこの地で開催されました。また指導者の訓練の場としても使用され、毎年多くの隊長がここから生まれています。新城・吉川野営場は愛知連盟のスカウトの聖地(メッカ)です。



大会のコンセプトについて

・この大会は以下のコンセプトに基づいて行います。

- 1 ボーイ隊の1級課目「5泊6日以上のカンパ」を達成できるよう支援する
- 2 尾張地域のスカウトが集まり、交流を通じて仲間の絆を強める
- 3 複数班や多くの仲間との活動により、スカウト活動の楽しさを再発見する

大会の規模・概要について

大会名：尾張キャンポリー2021 (OC2021)

会期：令和3(2021)年8月6日(金)～11日(水)

[5泊6日]

※大会本部要員は8月5日(木)入場・準備

会場：日本ボーイスカウト愛知連盟 新城・吉川野営場 (愛知県新城市吉川深沢 37-6)

4 指導者にとっては、大会を運営することや複数班で構成する隊運営の経験、プログラム開発と実験の場とし、指導者の資質や技能を高める

参加について

■参加確定申込

- ・地区を通じて7月5日(月)までに大会に申し込みます。(地区への申込期限は地区からの指示によります)。
- ・スカウト・指導者とも、全日程の参加が原則ですが、「各隊の夏のキャンプ」であり、一部日程でも参加することを奨励します(ただし、参加費については原則全日程分を徴収します)。

■バンチャースカウトの参加について

- ・バンチャースカウトは、参加隊のジュニアリーダー(上級班長・隊付など)として参加する方法と、大会運営の奉仕を中心として参加する方法が設定されます。いずれの場合もキャンポリーを利用した自身の課題を設定して参加することを求めます。挑戦している進級課目や技能章課目に合わせて、所属隊長と相談の上、参加してください。

■ローバースカウトの参加について

- ・ローバースカウトは、参加隊の隊指導者としてまたは大会本部のスタッフとして参加します。多くのローバースカウトの参加を期待しています。

参加費について

- ・参加費ひとり：25,000円
 - ・スカウト・指導者とも同額
 - ・期間中の食材、給食費(6日夕食～11日昼食)／参加章／会場利用料・資材等費用／大会の用意するプログラム費用／救護所運営費用／その他運営に係る費用が含まれています。
 - ・会場までの移動交通費、各参加隊の運営および事前訓練にかかる費用は含まれていません。
 - ・参加費については参加確定申込時に納入します(徴収方法は各地区の指示によるため異なる場合があります)。
 - ・納入済みの参加費についての払い戻しは原則行いません(感染症対策による中止の場合は別途検討します)。予納金については、他の参加者の費用として振り替えることができます。

入退場について

■入場について

大会本部：5日(木)10時までに会場に到着します。
 参加隊：6日(金)13時までに、大会の指示により、隊ごとに指定された時刻に入場します。

■退場について

大会本部：11日(水)15時までに会場を出発します。
 参加隊：11日(水)12時までに、大会の指示により、参加隊ごとに指定された時刻に退場します。

■装備品の搬入出について

- ・参加隊の装備品および個人装備については、事前に搬入できるように調整をしています。

搬入日[候補]：8月1日(日) 午後1時～

8月5日(木) 午後1時～

搬出日：8月11日(水) 午後1時～3時

- ・詳細は改めてお知らせします。

■来場方法について

- ・新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、自家用車・貸切バス等を利用した来場を検討してください。
- ・駐車場等については、今後のニュースでご案内します。

生活について

- ・今大会は、以下のルールや方針を踏まえて、参加隊ごとに独立して野営生活を送る形式をとります。新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を十分に行いながら、5泊6日の野営生活をどのように行うことができるか、準備をして参加してください。



■基本日課

- ・以下のスケジュールを大会の基本日課とします。

6:00	起床・朝食
8:00	朝礼
9:00	午前のプログラム
12:00	昼食・休憩
13:00	午後のプログラム
16:00	配給・夕食準備
18:00	国旗降納・夕食
19:00	夜のプログラム
20:30	班会議・班長会議
21:00	就寝準備
22:00	就寝

■キャンプサイト

- ・場内に各参加隊のサイトを用意します。隊サイト内では班サイトと指導者サイトを用意し、班ごとに炊事や生活することを原則とします。
- ・大会本部要員は、所属部ごとの成人指導者サイト・本部奉仕バンチャースカウトサイトを用意します。

■テント

- ・新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、1人ずつのテントを用いることを原則とします。兄弟や家族の場合は同じテントを複数で使用しても構いません。
- ・野営場は皆さんが住んでいる地域と同じく、夏場は大変暑い地域です。ドームテントは生地が薄く、テント内が暑くなると予想されますので対策が必要です。

■炊事・食事について

- ・班ごとに薪での炊事を基本とします。薪は各班に期間を通じて2束ずつ配給し、その他は野営場内の枯れ枝等を集めて薪にします。

- ・炊事・食事の場面は、新型コロナ感染症や食中毒の危険が高く、一層の注意が必要です。予防対策として、調理器具や食器等の消毒はもちろんのこと、調理担当者の特定（多くの人が調理や配膳に関わらない）、盛り付け時にすべて分け切る（お代わりはさせない）など、各隊で取ることができる最大・最善の策を講じてください。食材の管理や加熱にも注意してください。
- ・期間中の想定献立は大会から示し、8月6日(金)夕食から11日(水)昼食までの食材は大会より配給します。6日(金)の昼食と、期間中の米および調味料については各隊での持参をお願いします。献立メニューおよび配給品リスト、配給のタイミングは別途ご案内します。
- ・氷については、配給食材の保管に必要な分は配給します（参加隊10人あたりブロック氷1袋/日を予定）。
- ・アレルギー等のある参加者の食事については、各隊での対応を基本とします。
- ・冷たい飲み物等、一般売店の場内設置を予定します。



■野営資材について

- ・縛材、竹などを含め、現地での販売や貸与できる野営資材はありません（プログラム部で準備するものを除く）。必要なものは各隊で準備し持ち込んでください。

■水について

- ・生活用水には野営場の水道を利用し、飲料水(炊事で使用するものも含む)は大会よりペットボトル飲料水を各隊に支給します(1人2リットル/日)。
- ・野営場の水道は山からの自然水のため、そのまま飲用はできません。
- ・排水は班サイト内に穴を掘り、「地面浸透」の方法をとります。汚水だけを流し、固形物を流さないよう、工夫してください。また洗剤は自然に優しいものを利用したり「簡易ろ過装置」を設置するなど、環境への負荷を減らす努力をお願いします。

■シャワーについて

- ・体の衛生の維持のために、場内に仮設シャワー場を男女各1カ所設置します。家とは違うので「汗を流す」という目的で短時間での利用を想定して設置します。
- ・個室ではないので、水着の着用が必要です。
- ・利用時間等使用ルールは別途ご案内します。
- ・毎日シャワーを利用することは、用意できる水量等も考慮して難しいと思われます。濡れタオルで体をふくなどの衛生の維持の方法についても併用するなど、工夫と協力をお願いします。

■ごみの処理について

《可燃物》

原則、隊で焼却処分します。焼却しきれなかったものは可燃ごみとして期間中2回程度の回収を予定します。

《不燃物》

各隊で持ち込んだものは持ち帰りを原則とします。大

会で支給したものについて廃棄する場合は、指示された方法によって大会が収集し処理します。

※詳細については、改めて案内します。

■トイレについて

- ・場内3カ所に仮設トイレを男女別に設置します。

■携帯電話の使用環境について

DoCoMo … ほぼ使用可能
au … ほぼ使用不可
softbank… 一部使用可

- ・スカウトの使用については、隊指導者がその必要可否も含めて判断・管理をお願いします。
- ・電源については用意しません。各自で充電できる用意を持参してください。

■想定される疾病やその対策について

- ・会場に救護所は設置しますが、基本は各班の救急係による応急処置と隊内での処置により対応をお願いします。
- ・救急用品については以下の事項も確認してください。
 - －常用薬以外に下剤・鎮痛剤等も各自で持参する。
 - －虫刺され用外用薬(塗り薬等)は個人または隊で用意。
 - －経口補水液は必要に応じて隊で用意する。
- ・過去に、新城・吉川野営場で行われた大会等で発生した主な傷病は以下のとおりです。事前に対策できるものはたくさんあります。各自で十分な防止対策をして参加してください。

(虫の被害) アブ・ブヨによる虫刺され
(暑さ) 熱中症、睡眠不足による疲れ
(体調の変化) 腹痛・便秘・頭痛

プログラムについて

この大会は「各隊の5泊6日の野営」を同じ場所で行うことをコンセプトにしています。そのため、大会が用意するプログラムは最低限とし、参加各隊において、班長会議を中心に、スカウト達と一緒にプログラムを作って参加をしてください。

■全体プログラム

- 《開会式》(6日午後)
 - 400人カレー(6日夕食)
- 《閉会式》(10日午後)
 - ダンスプログラム



事前にお知らせするダンスを各隊で練習して、大会ではみんなで踊って盛り上がりましょう！

■選択プログラム

- ・場内・外で展開できるプログラムヒントの提供
 - ・野営場の資材を利用してできるプログラムの提供
- ※プログラムの詳細および参加登録方法は別途ご案内します(6月上旬)。それを踏まえて各隊で何が取り組めるか検討してキャンプに参加してください。

■交流プログラム

- ・スカウトたちが班や隊の単位で他の地域のスカウトた

ちと交流することを奨励します。

- ・それぞれの班や隊でどのように交流ができるか考えてみてください。できれば、キャンプ後もその友情が続くことを期待します。
- ・交流のために3か所の営火場を用意します。営火場の使用・予約の方法は別途ご案内します（6月上旬）。



■共通プログラム

- ・参加者全員が参加するプログラムです。

《奉仕プログラム》

スカウトは、大会運営にかかる支援作業、野営場の清掃維持や修繕にかかる作業等の奉仕プログラム（コンサベーション）に必ず取り組みます。奉仕日時の選択等については、後日ご案内します（6月上旬）。

《ポストプログラム》

記念スタンプを押して、家族や自分に場内からハガキを送ろう！

見学とカブ・ビーバーデイ

■見学について

大会の見学については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点より、日時を限定して、事前申込制とすることを予定します。詳しい参加方法や会場へのアクセス方法については別途ご案内します。

見学可能日：8月7日(土)・8日(日)

見学可能時間：10時～15時

- ・なお、見学者の会場での宿泊はできません。

■カブ・ビーバーデイ

「ボーイ隊のみんなはどんなキャンプをしているの?」「新城・吉川野営場ってどんなところだろう?」というカブ・ビーバースカウトや保護者の皆さん向けに行います。大会の見学、スタンプラリーやポイント、丸太とロープで作った大型構築物を用意してお待ちしています。

詳しい参加方法や会場へのアクセス方法については別途ご案内します（6月上旬）。



日時：8月7日(土)・8日(日) 各日10時～15時

場所：新城・吉川野営場

申込：事前申込が必要です(案内開始：6月上旬)

費用：参加者ひとり500円(当日集金)

新型コロナウイルス感染症への対応について

■開催判断について

- ・緊急事態宣言が大会期間中に愛知県に発出されている、発出されることが予想される場合は中止します。
- ・まん延防止等重点措置が尾張地域や新城市を対象に発出されている場合は、感染防止対策を十分に行い、開催します。

- ・感染症拡大防止を理由として開催を中止する場合は、開催準備に要した費用およびキャンセル料を差し引いた残額については参加者に返金を予定します。
- ・大会を開催する場合においても、感染状況により、全体行事の取り止める等、内容の変更も考慮して実施・運営を行います。

■大会としての感染予防対策計画

大会として感染予防には十分に注意を払って運営を計画していますが、感染予防対策は大会実行委員会の対応とあわせて、参加者の皆さんの協力が大変重要です。

- ・参加2週間前からの体調確認（検温を含む）
- ・期間中毎朝の体温計測
- ・期間中原則マスク着用
- ・宿泊テントは1人1張を基本とする。
- ・手指消毒、手洗いの励行
- ・人と人との間隔をできるだけ取る行動・活動の実施

■感染の疑いのある傷病発生の場合の対応計画

・感染の疑いがある傷病者が発生した場合は、救護所にて隔離したうえで、休養し、救護所のスタッフの判断のもと、必要に応じて医療機関と連携して対応します。

■参加者の感染予防対策

- ・必要な消毒用アルコール等は各隊で用意してください。小分けのスプレー等により個人携行品とすることの併用も検討してください。
- ・マスクは参加者各自で準備してください。長時間の着用や汗によりフィルタ機能が低下するため、こまめに取り換えられるよう、使い捨てマスクを日数×2以上の数を用意し、持参してください。

今後の予定

- 6月下旬 Go!Camporee!!!第2号発行
 - ・プログラム最新情報
 - ・入場と退場について
 - ・大会シンボルマーク
 - ・献立
 - ・会場マップ
- 7月5日 参加確定申込期限(地区→大会)
- 7月中旬 Go!Camporee!!!第3号発行
 - ・大会最新情報
- 8月1日 資材事前搬入日
- 8月5日 大会本部スタッフ入場・資材事前搬入日
- 8月6日 参加隊入場

さあ！準備をはじめよう！

キャンポリーに向けて、いろんな準備が必要です。おうちでできる準備もあります。例えば・・・

- ・家で料理を手伝い、ご飯と味噌汁とおかずを作る
- ・家で1人用テントを組み立てて片づける
- ・学校、習い事、出かける時の自分の荷物を自分で準備する。
- ・手洗い・うがい、体調管理を常に意識する。

自分にできることから始め、班や仲間の人々と一緒に楽しい6日間をみんなで作っていきましょう！